

感染症情報 9月12日～18日

府下小児科196医療機関(堺市19)から

①手足口病	437例(堺市	34例)
②RSウイルス感染症	424例(堺市	103例)
③感染性胃腸炎	355例(堺市	33例)
④ヘルパンギーナ	108例(堺市	9例)
⑤溶連菌感染症	58例(堺市	7例)

前週比11.3%減の1,467件の報告数であった。手足口病が府下では4%減、堺市で前回42例→今回34例であった。RSウイルス感染症が府下で11%減、堺市で前週102例→今回103例であった。堺市の定点当たり5.37→5.42と依然高水準。感染性胃腸炎が府下で前週と比べ18%減、堺市で前週35例→今回33例であった。ヘルパンギーナが府下で8%減、堺市で7例→9例であった。溶連菌感染症が府下で12%増、堺市で例8例→7例であった。

インフルエンザが府下で前週6例→今回3例の報告があった。堺市では前週6例→今回0例であった。定点あたりは0.01。

指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告 8/29～9/4 **+72, 924例**、累計1,955,312例(原文ママ)に、
9/5～9/11 **+54, 036例**、累計2,009,334例(原文ママ)に、
9/12～9/18 **+42, 221例**、累計2,051,549例(原文ママ)になっていた。

陽性率 8/31～9/6 158,524検査中、**66,931件**陽性、陽性率**42.2%**、
9/7～9/13 145,880検査中、**50,639件**陽性、陽性率**34.7%**、
9/14～9/20 132,532検査中、**34,432件**陽性、陽性率**26.0%**

【堺市の推移】(陽性者数は堺市居住者のみ、陽性率は堺市以外の居住地を含む)

陽性者数 8/29～9/4 **+6, 350例**、累計は162,777例であった。
9/5～9/11 **+4, 846例**、累計は167,623例であった。
9/12～9/18 **+4, 229例**、累計は171,852例であった。

(2020/11/23-11/29の週に堺市と大阪府で2例食い違いがある。2021/3/29、4/13・18・26、5/4・6にも食い違いがある。大阪府の累計上4/19-21・27・30、5/6-8・10・11・13・14・17・28、6/21・29、7/15・22・28・29、8/2・5・7・10・14・17・20・24・25・27・28・31-9/3・6・8-11・13-15・17・21・23・29、10/21・22、2022/1/1・7・11-14・17・18・20・22・27・30・31、2/15・16・20・25-27・3/1・4・6・9・10・13・15・16・20・21・23-25・27・31・4/7・8・27・5/13・16・19・6/3、8/29-31で堺市と大阪府で合致しない。堺市累計では9/18までに170,760例)

陽性率 9/1～9/7 13,177検査中、**5,580件**陽性、陽性率**42.4%**、
9/8～9/14 12,668検査中、**4,553件**陽性、陽性率**35.9%**、
9/15～9/21 10,867検査中、**3,502件**陽性、陽性率**32.2%**であった。

麻疹や風疹の報告はなかった。